

## 》商工会議所活用レシピ

多岐にわたる支援で実現！  
ゆるキャラ® を使ってまちおこし

弊社は、昨今全国的なブームとなっている、ゆるキャラのグッズ制作や販売、イベントの企画運営などを行っています。

事業を始めたきっかけは、平成18年に「国宝・彦根城築城400年祭」のイメージキャラクターとして誕生した「ひこにゃん」です。このキャラクターを使って地域をさらに盛り上げようと、グッズの企画からスタートしました。

しかし当時、市内には来街者が土産品としてグッズを買い取る店舗はごく一部しかありませんでした。そこで、自ら出店してキャラクターをPRしようと考え彦根商工会議所に相談したところ、紹介されたのがチャレンジショップ事業です。早速、出店者の募集に応募しました。

このころすでに400年祭は間

近に迫っていました。慌ただしい

中で短期間での出店を目指していた私にとって、店舗の紹介はもちろん、さまざまなアドバイスを受けられる同事業はとても魅力的でした。また、無事に出店した後も、資金面での相談に乗ってもらい、金融機関からのスムーズな融資が実現しました。

さらに、事業内容が地域のキャラクターを活用したものとあって、地域住民との連携が欠かせなかつたのですが、そのコーディネートネーター役としても商工会議所は力を発揮してくれました。商店街でのイベントを企画した際、周囲からなかなか理解を得ることができなかつたのですが、そんなときに間に入って調整をしてくれたおかげで信頼関係を築くことができたのです。



合同会社ひこらば  
代表  
荒川 深冊 さん

その後、キャラクターをさらにまちおこしに結び付けていこうと「ゆるキャラ® まつりin彦根」の開催を思い立ったときにも、イベント経験の豊富な商工会議所に協力してもらい、円滑な運営ができました。今では7万人を超える人々が詰め掛ける同イベントは、今年も10月に行われます。

ゆるキャラの活用のように、まちづくり、まちおこしというテーマをうまくビジネスにつなげていくことで、地域経済の活性化は実現するのではないのでしょうか。弊社では、今後もそうした事業に取り組んでいきたいと思っています。そして商工会議所には、その地域に眠っている、人やモノ、産業、観光など、あらゆるものを統括したコーディネートを期待しています。

ご相談は最寄りの商工会議所までお気軽にどうぞ

担当者からひと言



彦根商工会議所  
(滋賀県)  
業務課長  
安達 昇

当所では、意欲ある市民の応援と中心市街地の活性化を目指す「彦根TMO事業推進協議会」の事務局として、チャレンジショップ事業を展開しています。

この事業を生かして地元商店街で大いに活躍し、今や「彦根の顔」となった荒川さんは、ゆるキャラの仕掛け人として、多くの地域を元気にしようとする全国を飛び回っています。まさに事業の趣旨に合致したお手本のような取り組み方で、当所でも今後の活躍をとてもしみにしています。

これからも、商工会議所として創業者たちの熱い思いを後押しする活動を続け、彦根の次代を担うリーダーを養成していきたいですね。